

特徴的な里地里山の取組事例のとりまとめの進め方（案）

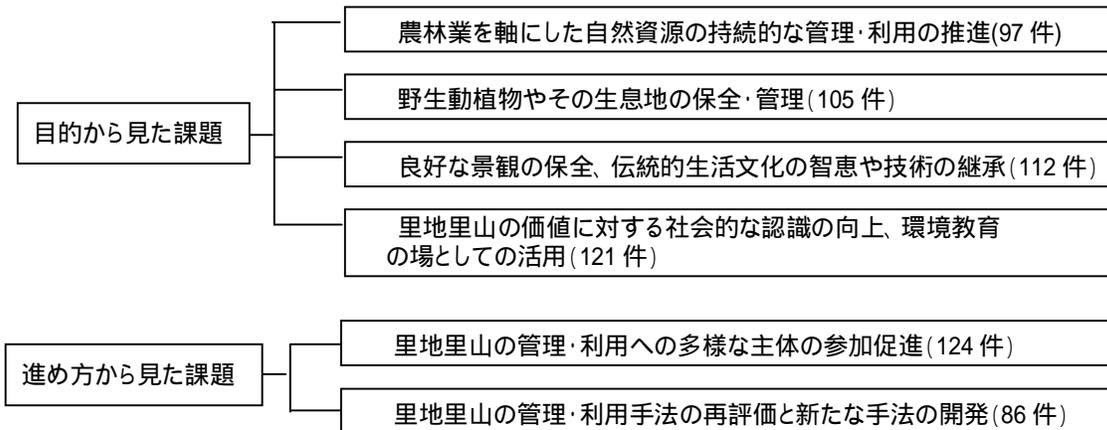
1. 平成 20 年度に実施した特徴的な取組事例 60 件とりまとめの概要

特徴的な取組事例アンケート

- ・平成 21 年 1 月～2 月に実施
- ・47 都道府県、1,782 市町村、専門家（93 名）及び関係省庁の約 2,000 主体に照会
- ・389 件の回答（該当なしを除く）から、約 600 件の事例を収集

特徴的な取組事例の抽出方針

アンケート約 600 事例を課題・視点の類型ごとに分類し、特に他の地区の参考になると思われる 60 事例をとりまとめた。



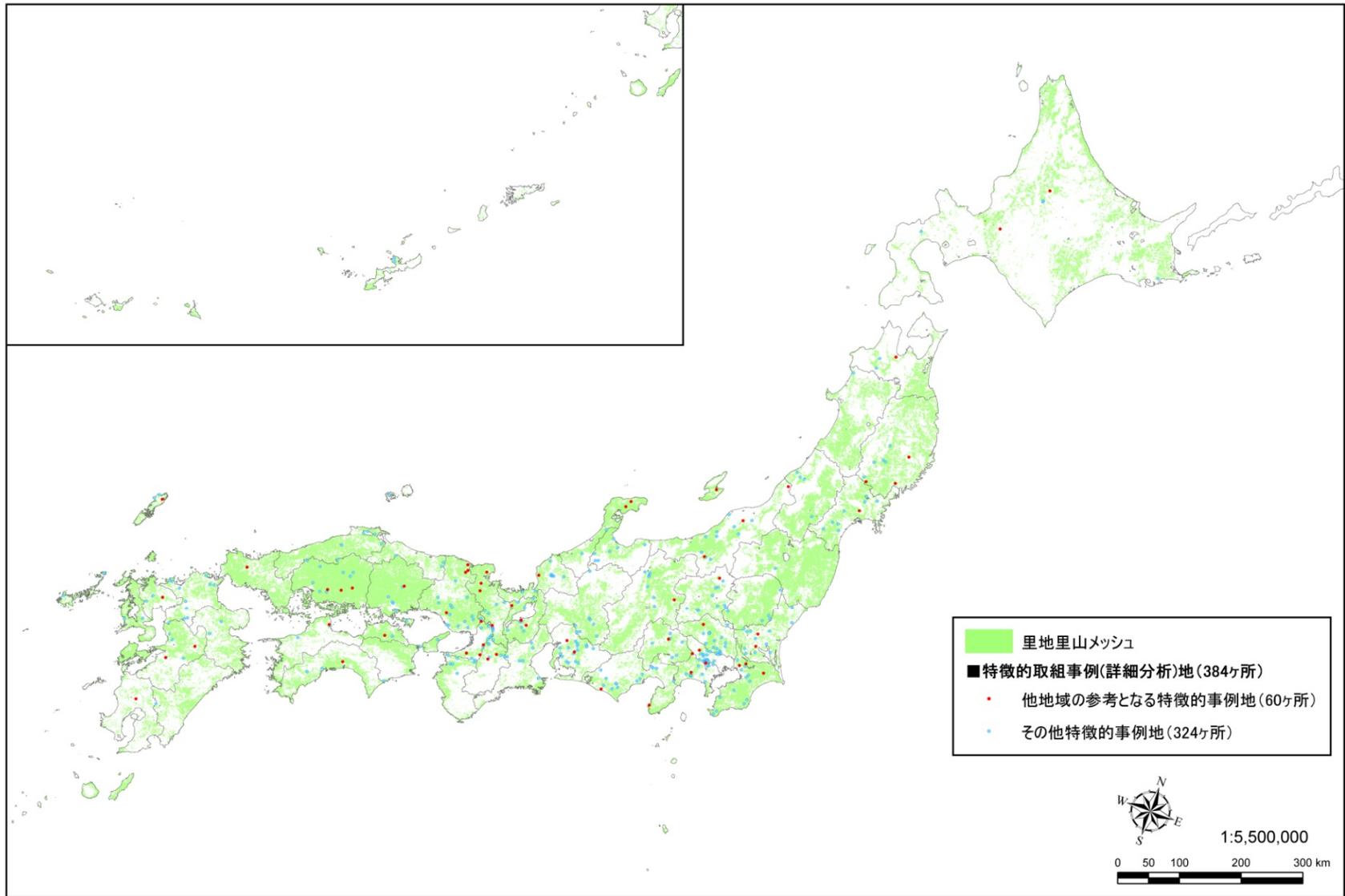
選定結果

次表及び図 参照

表 他地域の参考となる特徴的な取組事例（60件）

保全再生の検討課題	検討の視点	地区名	整理番号		
農林業を軸にした資源の持続的な管理・利用の推進	景観や生物多様性の保全等を契機にした伝統的な農の営みの活性化	金蔵地区(石川県輪島市)	1		
		石部の棚田(静岡県松崎町)	2		
		江里山の棚田(佐賀県小城市)	3		
	里地里山イメージを活用した農林産品の高付加価値化と販売力強化	豊岡盆地・円山川(兵庫県豊岡市)	4		
		北庄の棚田(岡山県久米南町)	5		
		薩摩川内地域の竹林(鹿児島県薩摩川内市)	6		
野生動植物やその生息地の保全・管理	生物多様性に富み、人々に豊かと思われる里地里山環境の保全・創出	ハサンベツ里山(北海道栗山町)	7		
		久保川イーハトーブ(岩手県一関市)	8		
		穴塚大池周辺(茨城県土浦市)	9		
		小佐渡東部地区(新潟県佐渡市)	10		
		白山・坂口地区(福井県越前市)	11		
		河辺いきもの森(滋賀県東近江市)	12		
		いなみの台地(兵庫県加古川市ほか)	13		
		世羅台地周辺(広島県三原市)	14		
		伊尾・小谷地区(広島県世羅町)	15		
		舟志の森(長崎県対馬市)	16		
		良好な景観の保全、伝統的生活文化の智慧や技術の継承	里地里山の景観や生活文化の再評価と地域資源としての活用	富士権現山山麓(茨城県桜川市)	17
				谷田・武西の谷津(千葉県白井市、印西市)	18
				越後妻有地域(新潟県十日町市、津南町)	19
				遠州南部地区(静岡県掛川市、袋井市、磐田市)	20
				上世屋地区(京都府宮津市)	21
				稲淵棚田(奈良県明日香村)	22
にいつ丘陵(新潟県新潟市)	23				
朝倉南地区(愛媛県今治市)	24				
里地里山の価値に対する社会的な認識の向上、環境教育等の場としての活用	里地里山の価値に対する地域の認識の向上	トヨタの森(愛知県豊田市)	25		
		漆の里山(鹿児島県蒲生町)	26		
	環境学習等のプログラムの開発・運営	桜宮自然公園(千葉県多古町)	27		
		春蘭の里(石川県能登町)	28		
		立神峡・里地公園(熊本県氷川町)	29		
		フィールドを確保し、プログラムを運営する体制の整備	細越タルの里(青森県青森市)	30	
			鹿島山シナイモツゴの郷(宮城県大崎市)	31	
		里地里山の管理・利用への多様な主体の参加促進	地元住民による主体的取組を促進する仕組みや体制づくり	東山の森(愛知県名古屋市)	32
				四万十川流域(高知県四万十町)	33
				地元と外部の協力・連携による取組を促進する仕組みや体制づくり	突哨山(北海道旭川市)
上ノ原入会の森(群馬県みなかみ町)	35				
船橋市北部地区(千葉県船橋市)	36				
横沢入里山保全地域(東京都あきる野市)	37				
藤野町佐野川の里山(神奈川県相模原市)	38				
秦野地域の里地里山(神奈川県秦野市)	39				
ライオン山梨の森(山梨県山梨市)	40				
朽木針畑の里山(滋賀県高島市)	41				
里地里山の管理・利用手法の再評価と新たな手法の開発	伝統的な里山管理手法の再評価と技術の継承		西山地区(京都府長岡京市)	42	
			毛原の棚田(京都府福知山市)	43	
			綾部地域の里山(京都府綾部市)	44	
			神於山地区(大阪府岸和田市)	45	
			山野草の里(奈良県桜井市)	46	
			西条地区(広島県東広島市)	47	
		粉所の里山(香川県綾川町)	48		
		阿蘇草原地域(熊本県阿蘇市)	49		
		現代の里地里山に適用可能な持続可能な資源管理手法の確立	荒川高原牧場(岩手県遠野市)	50	
			函師小野路歴史環境保全地域と隣接地(東京都町田市)	51	
			山熊山地区(新潟県村上市)	52	
			こもるみずオオバコヒトーブ(長野県小諸市)	53	
高安地区(大阪府八尾市)	54				
弘川寺歴史と文化の森(大阪府河南町)	55				
北撰・黒川の里山(兵庫県川西市)	56				
秋吉台地域(山口県美祿市)	57				
生出地区(岩手県陸前高田市)	58				
浦高百年の森(埼玉県寄居町)	59				
安堂地区(滋賀県近江八幡市)	60				

図 里地里山における特徴的な取組事例の分布



2. とりまとめた 60 事例の特徴

(1) 所在地

関東(18)、近畿(15)が多く、ついで中国・四国(8)、中部(6)、九州(6)、東北(5)となっており、北海道(2)は少ない。

(2) 地域区分

大都市近郊及び都市周辺(53%)と中山間地域(42%)がほとんどで、奥山周辺は少ない(5%)、海岸・離島については分析未済。

地域区分	定義
大都市近郊	三大都市圏の中心部に位置し、市街化区域 DID 地区とその周辺に位置 以外で標高が相対的に高い * 以外
都市周辺	
奥山周辺	
中山間地域	

* 各都道府県の里地里山メッシュの平均標高より 200m以上高い

(3) 取組目的

環境教育、自然体験、エコツーリズム等(60%) > 農林業を通じた里山や草地利用(53%) > 景観の保全・修復(52%) > 野生動植物やその生息地の保全・管理(47%)で、ほとんどの取組が複数の目的で行われている。

(4) 森林整備等を目的とする税の活用

森林整備等を目的とする税による事業の例も含まれている。

(「平成 20 年度茨城県元気な森林づくり活動支援事業」による「千年の森の会」の活動への助成など)

3. とりまとめの基本方針

行動計画の実施のための参照モデルとなるものとする。

景観、生物種の観点より、むしろ取組内容を重視する。

例えば、以下のような視点から、事例を追加する。

立地別の特徴を反映した事例

- ・二次林のタイプによる里地里山の地帯（植生）区分
シラカンバ二次林中心 / ミズナラ二次林中心 / コナラ二次林中心（東日本型）/
コナラ二次林中心（西日本型） / アカマツ二次林中心 / シイ・カシ萌芽林中心
- ・海岸・離島、高地などの特殊な立地

SATOYAMA イニシアティブの3つの行動の指針、5つの視点の反映

3つの行動の指針

- ・多様な生態系サービスの安定的な享受のための智恵の結集
- ・伝統的知識と近代科学の融合
- ・伝統的な地域の土地所有・管理形態を尊重した上での新たな共同管理のあり方(コモンズ)の探求

5つの視点

- ・環境容量・自然復元力の範囲内での利用
- ・自然資源の循環利用
- ・地域の伝統・文化の評価
- ・多様な主体の参加と協働
- ・地域社会・経済への貢献

20年度のとりのまとめの枠組みでほぼ網羅されているが、自然資源の利用・管理手法に関する情報がアンケート結果だけでは十分ではない。

平成20年度アンケート結果だけでなく、その他の情報の活用も検討する。

- ・自然資源の持続可能な利用・管理に関する手法例
SATOYAMA イニシアティブの活動の一環として、国内・世界の持続可能な自然資源の利用・管理の手法例を分類しとりまとめたもの。国内では22事例が紹介されている。
- ・朝日新聞社による「にほんの里100選」